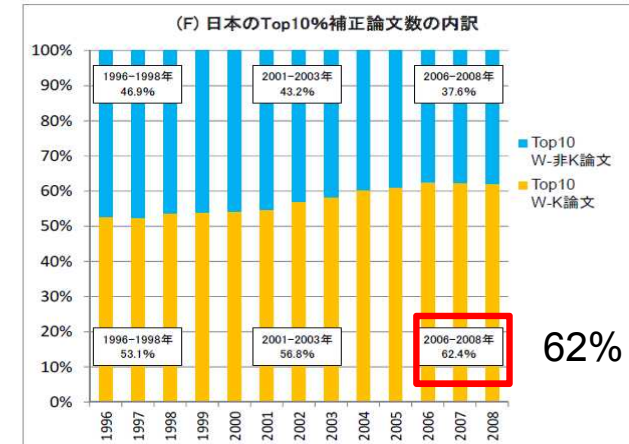
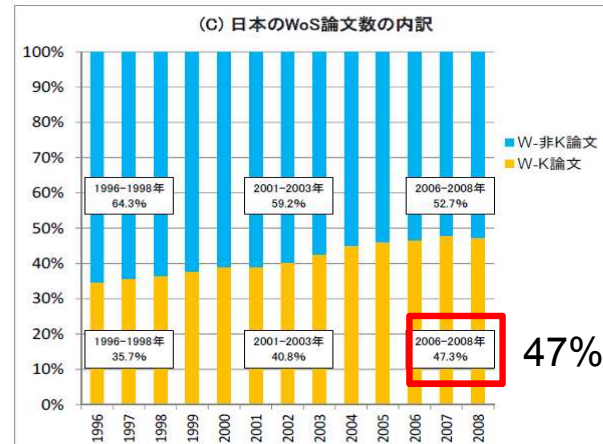
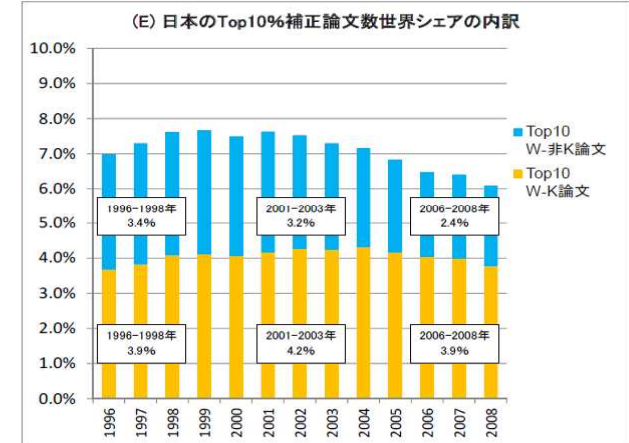
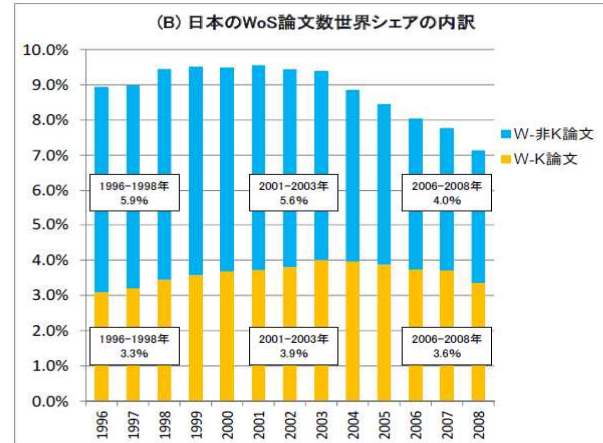
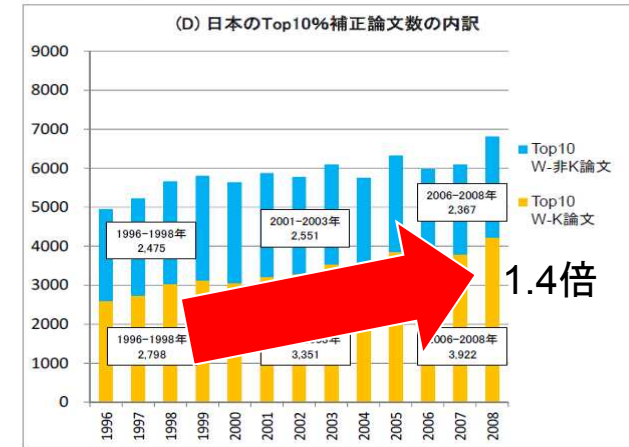
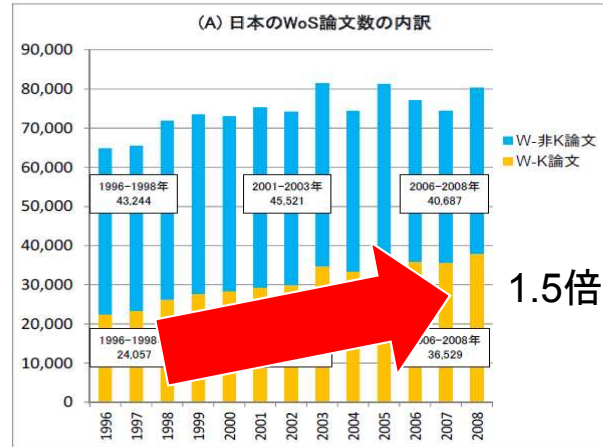


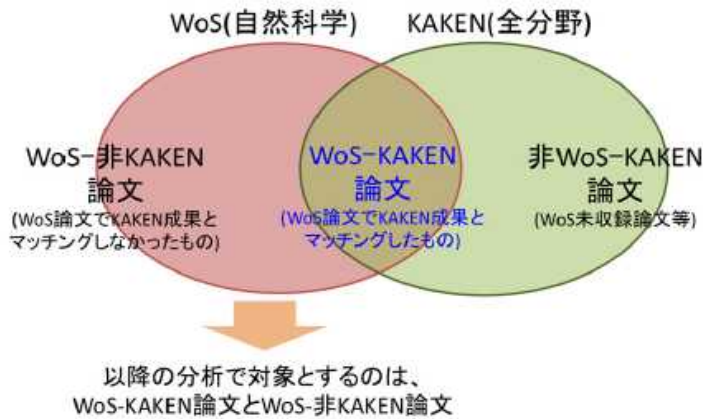
科研費の投資効果(論文算出)

- 2006-2008年では、日本の論文数の約47%、Top10%補正論文数の約62%に科研費が関与。科研費は日本の論文産出の量と質の両面で大きな役割を担っている。
- しかしながら、科研費の関与する論文数とTop10%補正論文数の世界シェアを見ると、2000年代前半から低下傾向。実数の伸びが世界の数の伸びに及んでいない。

概要図表 3 日本の論文数および Top10%補正論文数における科学研究費補助金の関与の割合



概要図表 2 WoS 論文(自然科学系、日本)と KAKEN 成果の包含関係



出典: 論文データベース(Web of Science)と科学研究費助成事業データベース(KAKEN)の連結による我が国の論文産出構造の分析 (2015年4月科学技術・学術政策研究所)

データ: トムソン・ロイターWeb of Science XML(SCIE, 2011年12月末バージョン)およびKAKEN XML(2012年3月16日更新)を基に、科学技術・学術政策研究所が集計。整数カウント法による。